

「米代川流域国有林の森林計画に関する住民懇談会」の概要について

東北森林管理局米代東部森林管理署、米代東部森林管理署上小阿仁支署及び米代西部森林管理署の米代川流域3署では、国有林をより開かれた「国民の森林」として管理経営していくため、森林計画の策定に先立ち主要計画事項等に関し説明したうえで、地域住民の多様な意見を把握するため対話型の「米代川流域国有林の森林計画に関する住民懇談会」を開催しました。

今後は、いただいたご意見を参考に、地域管理経営計画等の策定を進めていくこととします。

- (1) 日 時 令和3年11月17日（水曜日）13時30分～16時00分
- (2) 場 所 北秋田市交流センター 講堂
- (3) 参加人員 森林計画検討委員1名・国有林モニター3名・一般参加者8名
秋田県及び管内市町村担当者9名
東北森林管理局・米代東部森林管理署
米代東部森林管理署上小阿仁支署
米代西部森林管理署・藤里森林生態系保全センター33名
計54名



住民懇談会 会場の様子



一般参加者の意見を把握

4) 主な意見等の概要

【早生樹の植栽について】

・民有林の再造林を進めるため、早生樹植栽試験地の取組について民有林関係者や林業事業者への情報発信をお願いしたい。

【源流部の森林整備について】

・町内を流れている川の源流部にある国有林を森林整備していただければ、ありがたいと感じている。

【林業従事者の人材育成について】

・林業に従事する人、特に、植付・下刈・除伐の保育作業の人手が不足しているので、人材育成を考えていただきたい。

【野生鳥獣被害の対策について】

・ニホンジカやイノシシが奥山にも見えてきている。シカ柵など対策をすることがないよう、事前のシカ対策や早めの対応を考えていただきたい。



対話型の意見交換



市町村の意見を把握

【アンケートへ記入された意見概要】

- ・最新の技術を造林請負・生産請負事業を通じて情報発信し、民有林側へ普及させてほしい。
- ・今後、民有林の森林経営管理制度が進んでいくので、これまで以上に民有林連携が重要になるので協力をお願いしたい。



対話型の意見交換



森林計画検討委員・国有林モニターの意見を把握

(5) 当日配付資料

- ・森林計画制度と多様な森林づくりの推進について（東北森林管理局）
- ・米代川流域国有林の森林計画に関する住民懇談会（米代川流域3署）

(問い合わせ先)

米代東部森林管理署 ☎017-0031 大館市上代野字中袋 3-23 TEL:0186-50-6130 FAX:0186-50-6133 担当：森林技術指導官 (佐々木)	米代東部森林管理署上小阿仁支署 ☎018-4401 上小阿仁村沖田面字野中 376-13 TEL: 0186-77-2422 FAX: 0186-77-2426 担当：森林技術指導官 (菅原)	米代西部森林管理署 ☎016-0815 能代市御指南町 3-45 TEL: 0185-54-5511 FAX: 0185-54-5514 担当：森林技術指導官 (福司)
---	--	--



国民の森林・国有林

米代川流域国有林の森林計画に関する住民懇談会



スギ長伐期人工林

令和3年11月17日

林野庁 東北森林管理局 米代東部森林管理署 上小阿仁支署 米代西部森林管理署



目次

- 1 米代川森林計画区の概要
- 2 これまでの主な取り組み
- 3 次期計画に向けた政策課題



1 米代川森林計画区の概要

- (1) 米代川森林計画区的位置等
- (2) 管理区域と森林面積
- (3) 市町村別面積と国有林率
- (4) 管内の代表的な国有林
- (5) 管内国有林の樹種別蓄積
- (6) 管内国有林の人工林



1—(1)米代川森林計画区的位置等

東北森林管理局管内図



● **位置** : 秋田県の北部に位置し、能代市など6市7町2村にまたがる区域である。

● **特徴** : 北側には世界遺産地域の白神山地、東側には奥羽山脈が縦に走り、南側には太平山等がそびえ、三方を山に囲まれている。優れた自然景観を有する地域が多く、山岳部は優良な秋田スギ人工林が造成され、平野部は穀倉・果樹地帯である。

● **計画区内の国有林** :

- 米代川源流及び長木川、阿仁川、粕毛川等の各支流の源流部等になっている(9割以上が水源かん養保安林等に指定されている。)
- 優れた環境を有する地域が多く、森林生態系保護地域や世界遺産地域、国立公園等に多くの森林が指定されている。



白神山地森林生態系保護地域



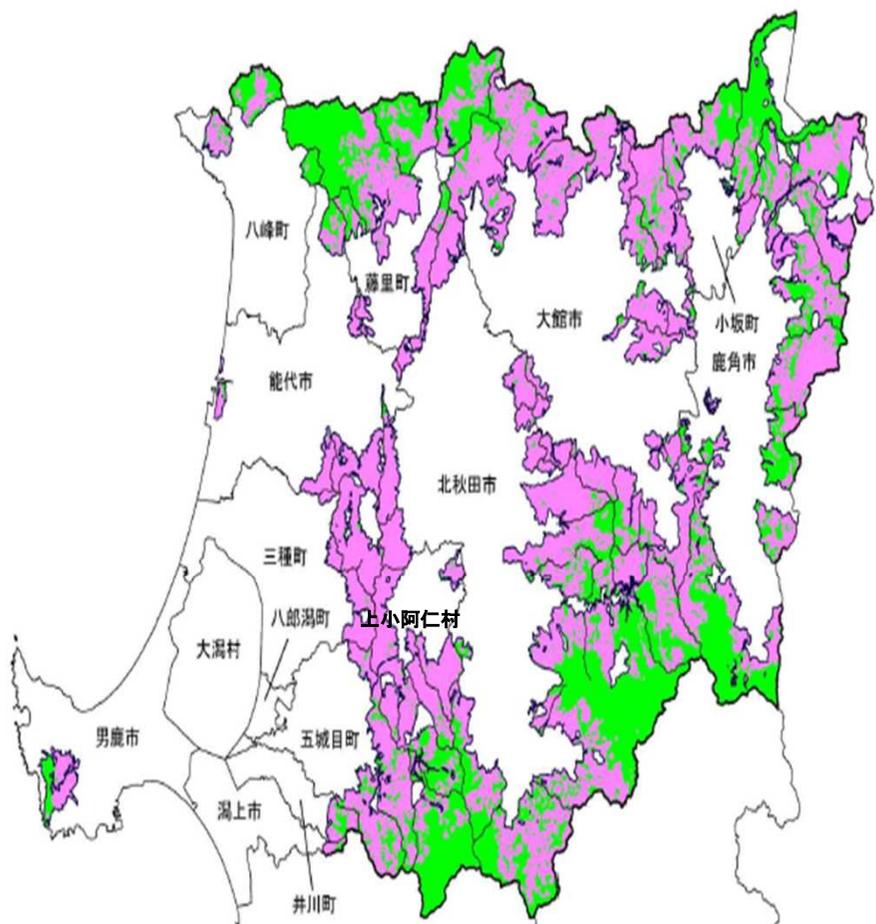
十和田八幡平国立公園



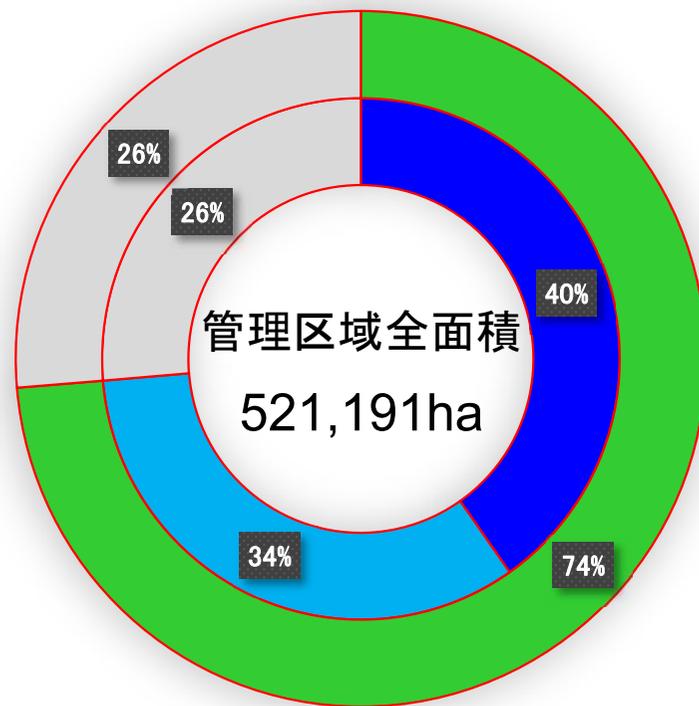
1－(2) 管理区域と森林面積

管理区域内の国有林

管理区域の74%が森林、その内55%が国有林



	人工林
	天然林
	その他



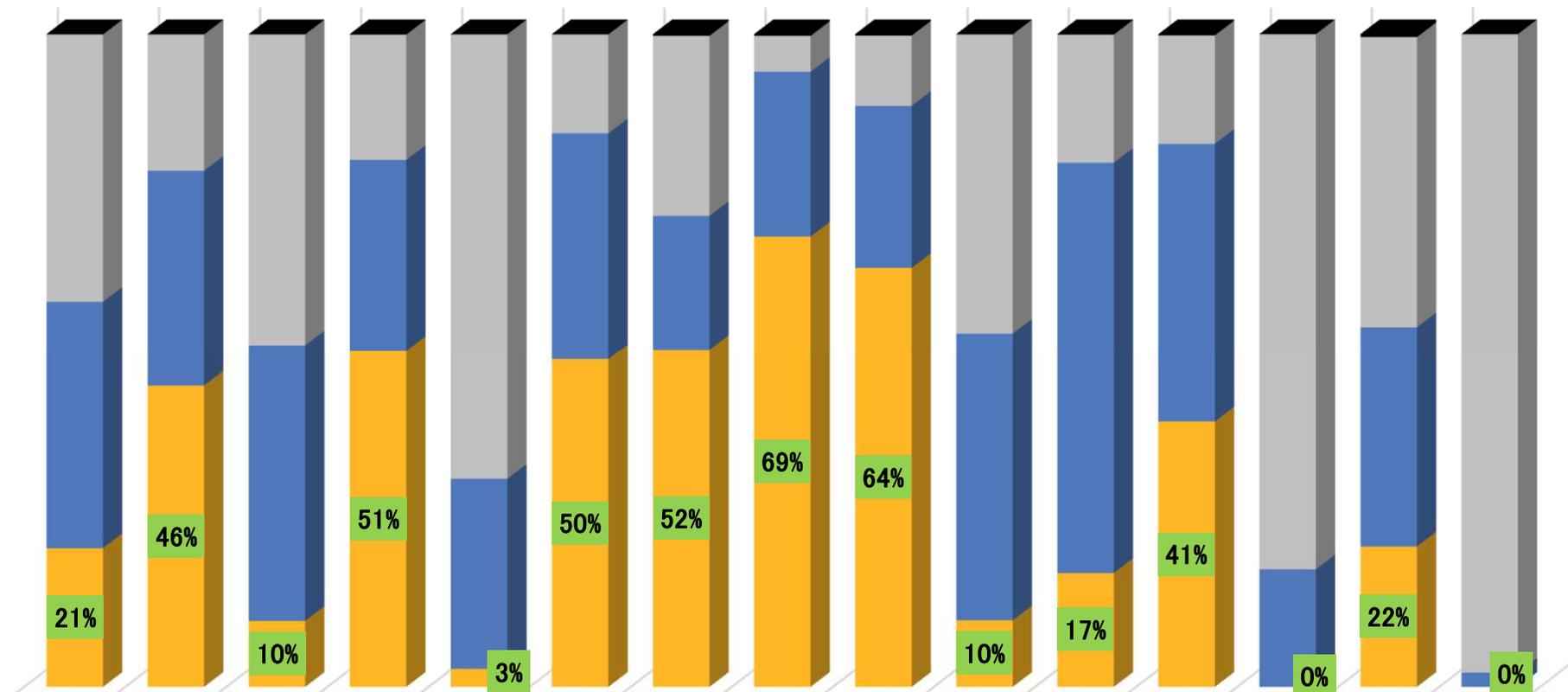
	森林面積	385,464 ha	74 %
	国有林面積	210,571 ha	40 % (森林の内55%)
	民有林面積	174,893 ha	34 % (森林の内45%)
	農地・宅地等	135,727 ha	26 %

出典：米代川国有林の地域別の森林計画書
(平成29年3月現在)



1-(3) 市町村別の森林面積と国有林率

- 国有林
- 民有林
- その他



	能代市	大館市	男鹿市	鹿角市	潟上市	北秋田市	小坂町	上小阿仁村	藤里町	三種町	八峰町	五城目町	八郎潟町	井川町	大潟村
国有林率 (%)	21	46	10	51	3	50	52	69	64	10	17	41	0	22	0
農地・宅地等 (ha)	17,513	19,100	11,507	13,612	6,668	17,512	5,586	1,421	3,050	11,389	4,606	3,583	1,395	2,144	16,642
民有林面積 (ha)	16,135	30,183	10,173	20,760	2,834	40,016	4,157	6,502	7,026	10,892	14,736	9,188	305	1,619	369
国有林面積 (ha)	9,048	42,039	2,429	36,380	270	57,748	10,427	17,749	18,137	2,518	4,072	8,721	0	1,032	0

出典：米代川国有林の地域別の森林計画書
(平成29年3月現在)



1—(4)管内の代表的な国有林



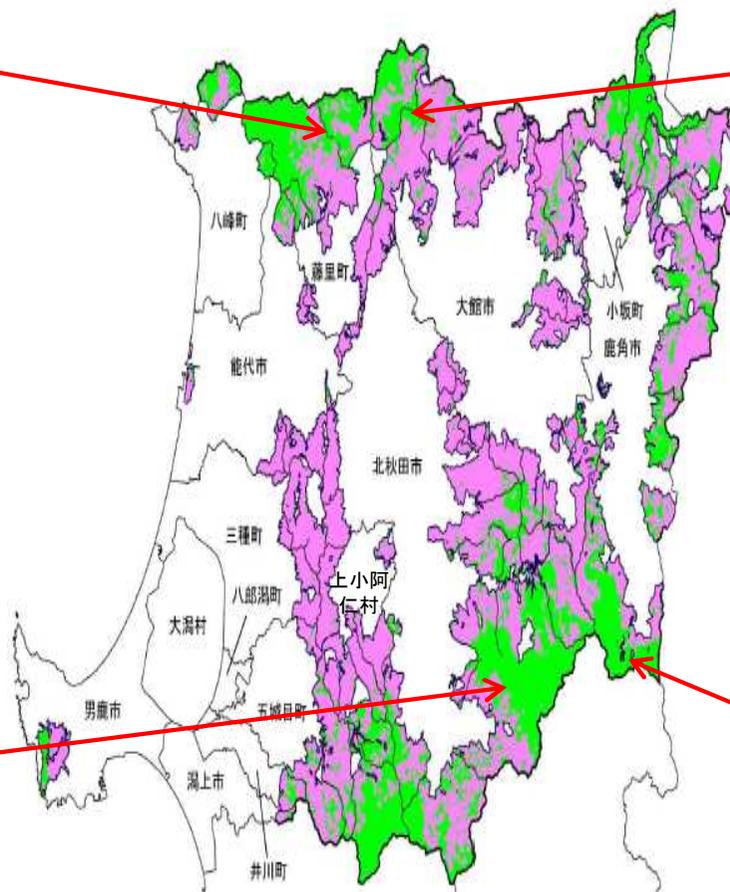
藤里駒ヶ岳



田代岳高層湿原



森吉山



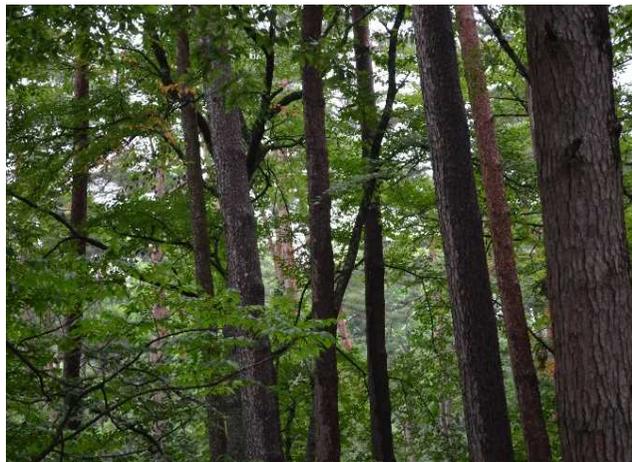
八幡平大沼



1—(5)管内国有林の樹種別蓄積



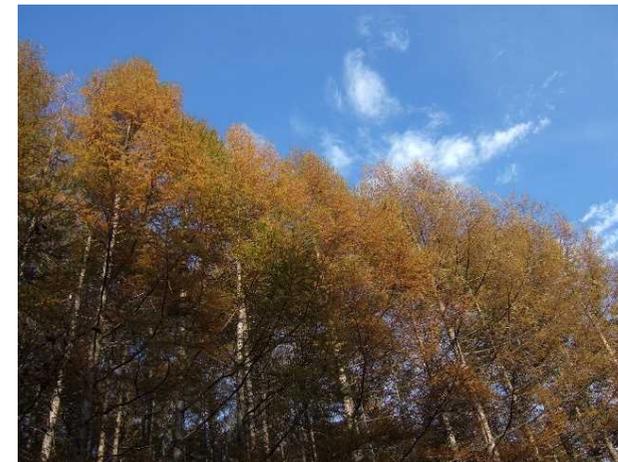
ブナ林



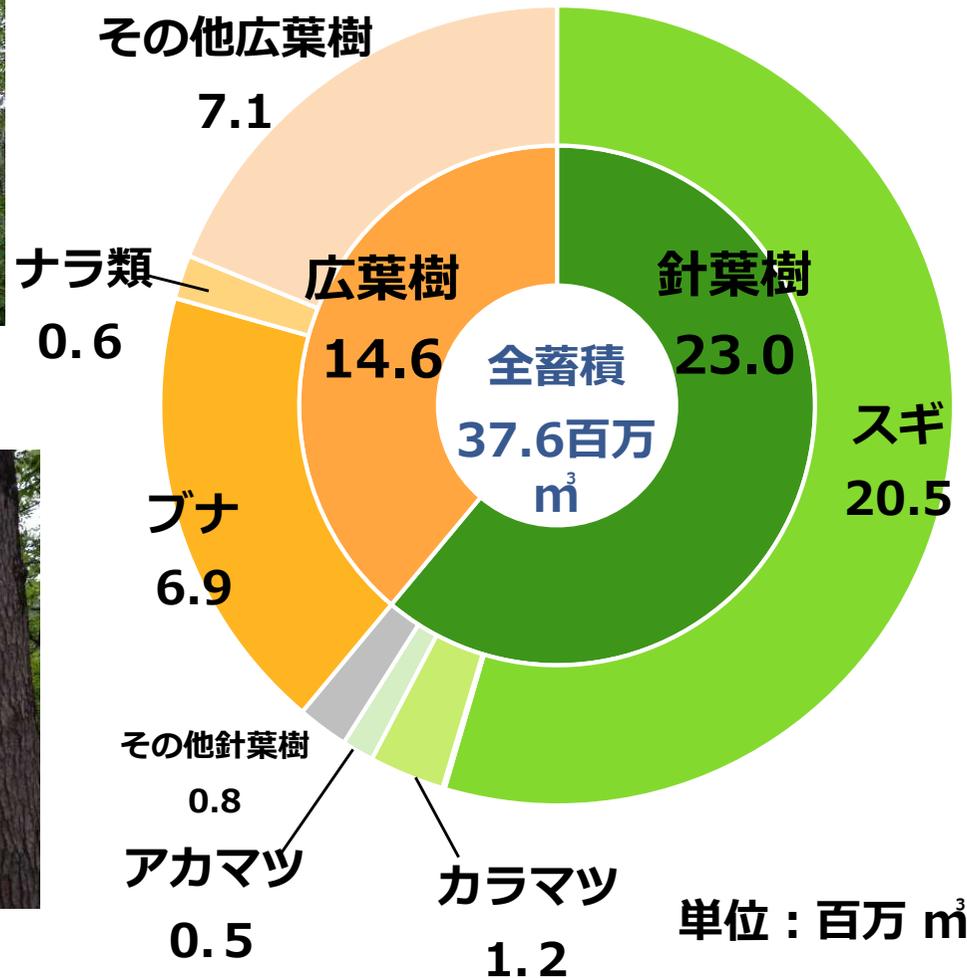
アカマツ林



スギ人工林



カラマツ林

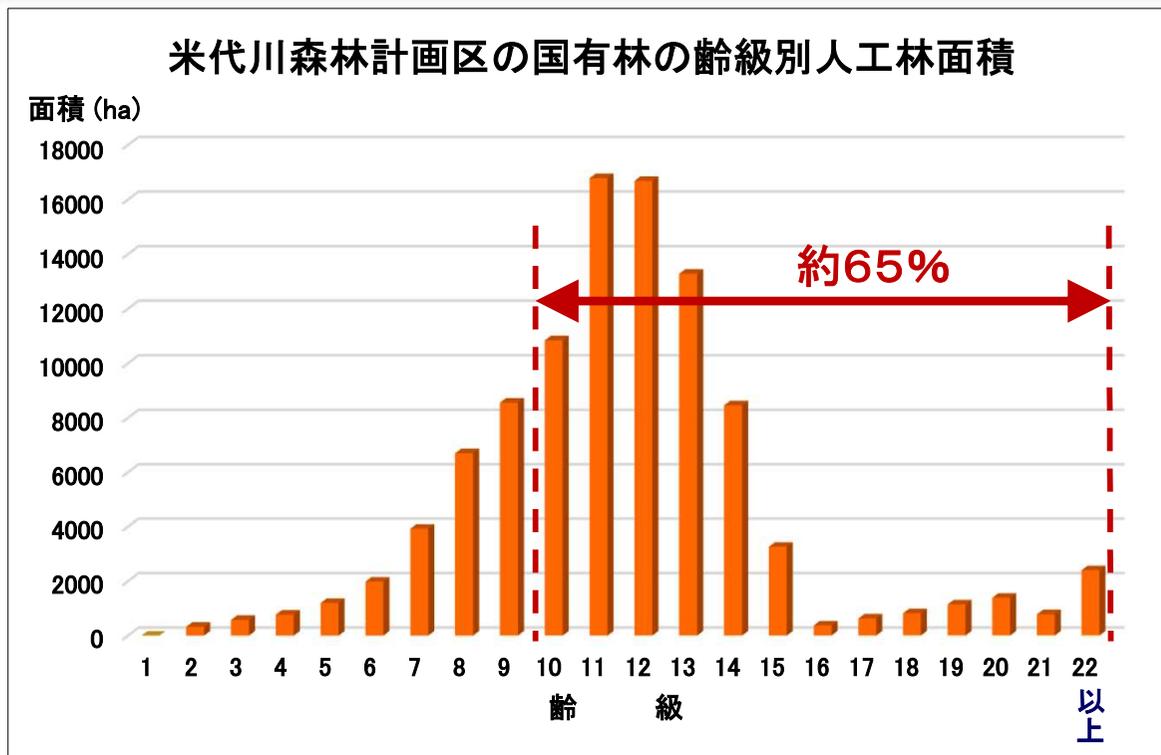


出典：米代川国有林の地域別の森林計画書



1-(6)管内国有林の人工林

国有林内 人天別面積割合



10齢級(46～50年生)以上の人工林が約65%で主伐期に達した人工林が増加している。

出典：米代川国有林の地域別の森林計画書
(平成29年3月現在)

人工林の蓄積	22,813千m ³
樹種の内訳	スギ 85%
	カラマツ 5%
	アカマツ 2% 等



2 これまでの主な取り組み

- (1) 民有林施策
- (2) 地域産業振興に向けた国有林材の供給
- (3) 森林病虫獣害への対応
- (4) 地域に根ざした取り組み



2-(1) 民有林施策

■ 林業の成長産業化への支援

林業の成長産業化を目指し、一貫作業システム、画一性を排した保育作業、効率的な木材生産手法など、森林経営における現場作業の低コスト化に向けた現地検討会を開催。

効率性や安全性を考慮した列状間伐による生産現場ならびに広葉樹短伐期施業を指向する早生樹の試験地を見学・意見交換を実施し、林業の低コスト化につながる情報を発信。

■ 森林経営管理制度への支援

森林経営管理制度を推進する各種協議会や研修会、市町村が森林経営を委託する民間事業者選定委員会等に参画。

一貫作業システム現地検討会



列状間伐 検討・意見交換会



森林経営管理制度研修会





2—(2) 地域産業振興に向けた国有林材の供給

■ 木材の安定供給・高齢級秋田杉のブランド化

森林整備を計画的に進める中で、地域の木材産業、木質バイオマス発電事業等を支えるため、需要動向を注視しながら国有林材の安定的・計画的な供給を実施。

また、秋田県の伝統工芸品など高齢級秋田杉を利用したモノづくりを行う地域産業の振興を図るため、高品質の秋田杉を「あきたの極上品」として生産・販売し、ブランドの確立、民有林への普及の取り組みを実施。



■ 広葉樹資源の活用を推進

人工林に混在する広葉樹を有効利用するため、採材の現地検討会などを開催し、地域の需要に応じた木材供給の取り組みを実施。





2-(3) 森林病虫獣害への対応

■ ナラ枯れ対策

ナラ枯れの被害状況の把握を進めるため、ドローンなどのICT技術を積極的に活用するとともに、被害対策として、ナラを含む広葉樹林の若返りの取り組みを実施。また、「守るべきナラ林」は枯損防止のための対策を実施。

■ 松くい虫被害対策

「風の松原」をはじめとする日本海沿岸の松林を保全するため、県と連携し薬剤散布等のマツクイムシ防除対策を推進。また、保護活動に取り組む市民ボランティアの活動への支援と協力を実施。

■ ニホンジカ対策

ニホンジカが「白神山地世界遺産地域」周辺で確認されていることから、藤里森林生態系保全センターでは環境省などの関係機関と連携し、センサーカメラによる生息状況調査や痕跡調査を実施。



ナラ枯れ被害地



松林への薬剤散布



センサーカメラに写った
ニホンジカ



2-(4) 地域に根ざした取り組み

■ 森林環境教育・木育

児童等への環境教育の一環として、各種団体が実施する体験学習・森林教室等の活動へのフィールドの提供及び活動支援を実施。

保育園等にクリスマスツリー用スギの木を配布するとともに、木の大切さを学んでもらう木育教室を実施。

国民参加の森林づくりの場として、ふれあいの森「テロクの森」等の活動を支援。

小学校森林教室



保育園等木育教室





3 次期計画に向けた政策課題

- (1) 森林の有する多面的機能の発揮
- (2) 森林・林業・木材産業による「グリーン成長」
- (3) 森林の経営管理への寄与
- (4) 「国民参加の森林」づくりの推進



3—(1) 森林の有する多面的機能の発揮

① カーボンニュートラル実現への貢献

- 森林による温室効果ガス吸収能力を将来にわたり十分に発揮させるため、間伐等を適切に実施するとともに、主伐及びその後の的確な更新を実施。

② 生物多様性の保全

- 「白神山地世界遺産地域」及びその周辺地域では、学識経験者からなる白神山地世界遺産地域科学委員会の助言を踏まえつつ、「白神山地世遺産地域モニタリング計画」に基づいた順応的な保全管理を着実に推進し、ブナを主体とした冷温帯落葉広葉樹林の保全を図る。
- 各保護林については保全すべき環境の維持のための管理を行う。
- 「白神八甲田緑の回廊」等の緑の回廊については、針広混交林に誘導するための森林整備やモニタリング調査を必要に応じて実施。



間伐後の造林地



八幡平生物群集保護林

3—(1) 森林の有する多面的機能の発揮

③ 森林病虫害対策の推進

- 松くい虫及びナラ枯れ被害に対し、監視を強化するとともに、関係機関と情報を共有し、防除対策を講じる。
- 特に、「風の松原」における松くい虫被害対策として、「風の松原を守るボランティア大会」への協力等地域住民と連携した活動に取り組む。



④ 野生鳥獣害対策の推進

- 「白神山地世界遺産地域」の周辺においてニホンジカが確認される頻度が上がっていることから、関係機関と連携しセンサーカメラ等による生息状況の監視を継続し、ニホンジカが定着した場合に備え捕獲体制の構築を検討。



⑤ 国土保全のための治山対策

- 人家等の保全対象に近接する山地災害の危険のある箇所等については、計画的な治山事業を実施。
- 集中豪雨等で被災した箇所については、早期復旧に向けた迅速な対策を実施。





3- (2) 森林・林業・木材産業による「グリーン成長」

① 森林資源の適正な管理・利用

- 秋田スギを中心とした木材を安定的に供給するため、効率的かつ効果的な森林施業を実施する。
- 木材の安定供給体制が構築されるよう、地域での需要動向の把握や事業量の公表を行い安定供給システム販売等を通じ、計画的、安定的に木材を供給。
- 木材の供給については、森林資源の保続を確保しながら木材の需要動向を踏まえ、必要に応じて、広域的な木材の供給調整や、地域の雇用確保に資する取り組みを実施。



最終土場



スギ採材協議会



3- (2) 森林・林業・木材産業による「グリーン成長」

② 「新しい林業」に向けた取り組みの展開

- 伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とするため一貫作業システム等の低コスト化や林業作業の省力化・軽労化に向けた技術の確立に取り組む。
- ドローンなどICT技術を活用した新植地の面積の確定、山地災害等の被害状況の把握やレーザー測量、衛星画像による森林資源情報の精度向上などのデジタル化を進め、民有林への普及に努める。

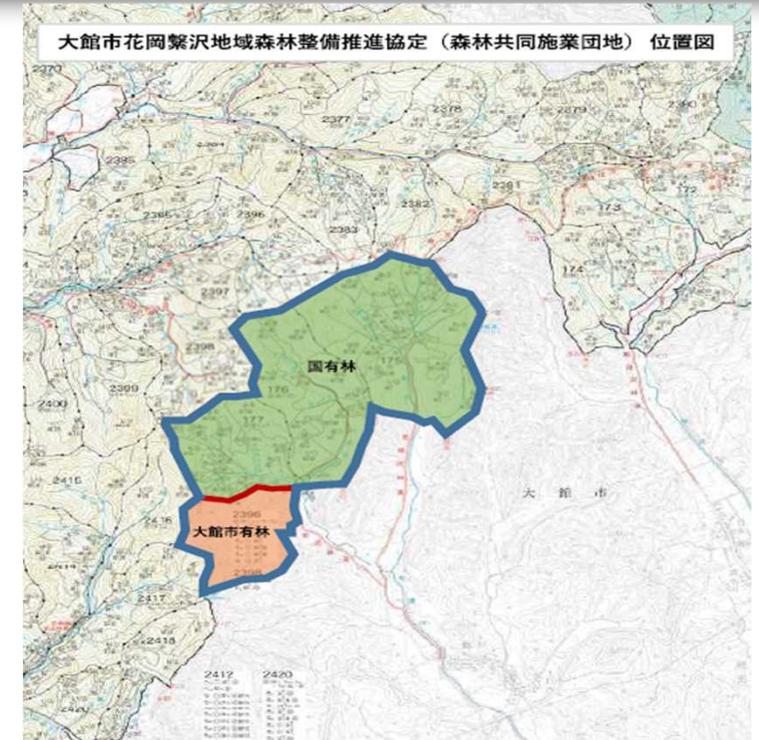




3- (3) 森林の経営管理への寄与

民国連携した森林整備の実施

- 民有林と国有林が連携して効率的に路網整備や森林整備に取り組むため、森林整備推進協定や森林共同施業団地の設定を推進する。
- 森林整備推進協定を締結している大館市と森林共同施業団地を通じて、民有林と国有林で連携した森林整備と林産物の安定供給システム販売を推進する。
- 低密度植栽地、コンテナ大苗植栽試験地、早生樹植栽試験地において、生育調査や施業方法の実証を行い普及・定着を図る。
- 森林経営管理制度への技術的支援を行う。





3—(4)「国民参加の森林」づくりの推進

① 国民参加の森林づくり

- 国民が自主的に行う森林整備活動を推進する取り組みの一環として、「遊々の森」として設定した
- 「のぞみの森」等、「ふれあいの森」として設定した「テロクの森」・「岳岱ふれあいの森」等において、引き続き、助言や技術指導等の支援を実施する。
- 木の文化の継承のために必要な木材や樹皮等の資材を供給する森林づくり活動のため、「木の文化を支える森」として設定した「ポスト天杉の森」、「秋田杉・桶樽の森」及び「曲げわっぱの森」において、天然秋田杉に替わる材を供給する高齢級スギ人工林を守り育てる活動を推進する。
- 地域の伝統工芸品向け原木の供給に努め、適木選定等に協力する。



3—(4)「国民参加の森林」づくりの推進

② 森林環境教育への取り組み

- 森林環境教育の充実を図るため、教育機関からの要請による森林教室や体験学習、ボランティア団体が行う活動において、積極的に協力を行い、地域の森林・林業に対する関心や意識を高めていく。
- 「岳岱自然観察教育林」等の白神山地周辺をフィールドとした森林環境教育を、藤里森林生態系保全センターと連携し、指導者の派遣や紹介等を行うなど波及効果が期待される取り組みの実施に努める。
- 「レクリエーションの森」である「竜ヶ森風景林」、「上大内沢自然観察教育林」、「風の松原森林スポーツ林」等については、引き続き、保健・文化・教育的利用の促進を図る。



幼稚園児の岳岱探検



竜ヶ森風景林



国民の森林・国有林

地域の声を「国民の森林」国有林へ

コブ杉 米代東部森林管理署
上小阿仁支署



竜ヶ森 米代東部森林管理署



風の松原 米代西部森林管理署



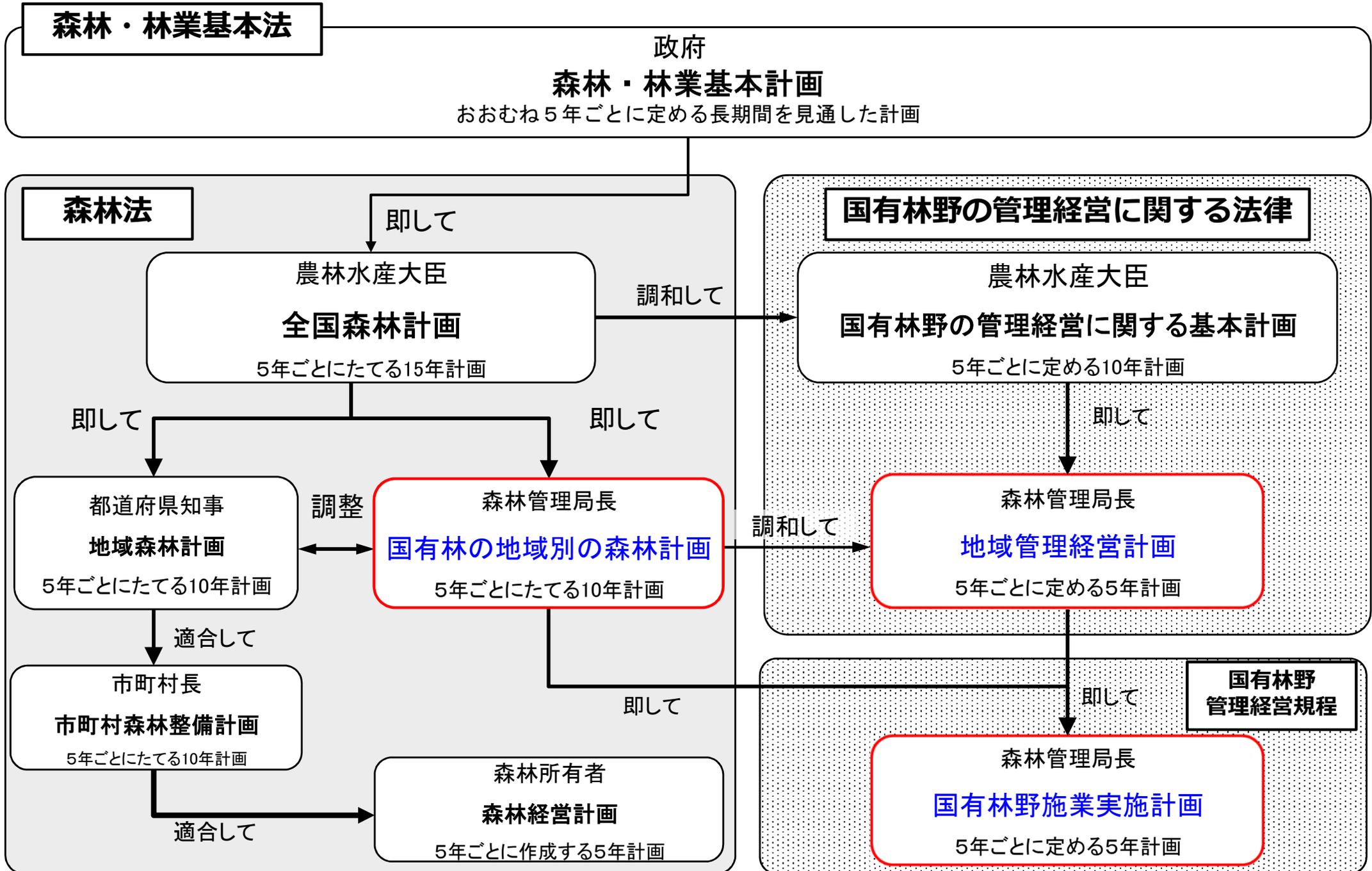
林野庁 東北森林管理局

米代東部森林管理署・米代東部森林管理署上小阿仁支署・米代西部森林管理署

森林計画制度と 多様な森林づくりの推進について

東北森林管理局

森林計画制度の体系

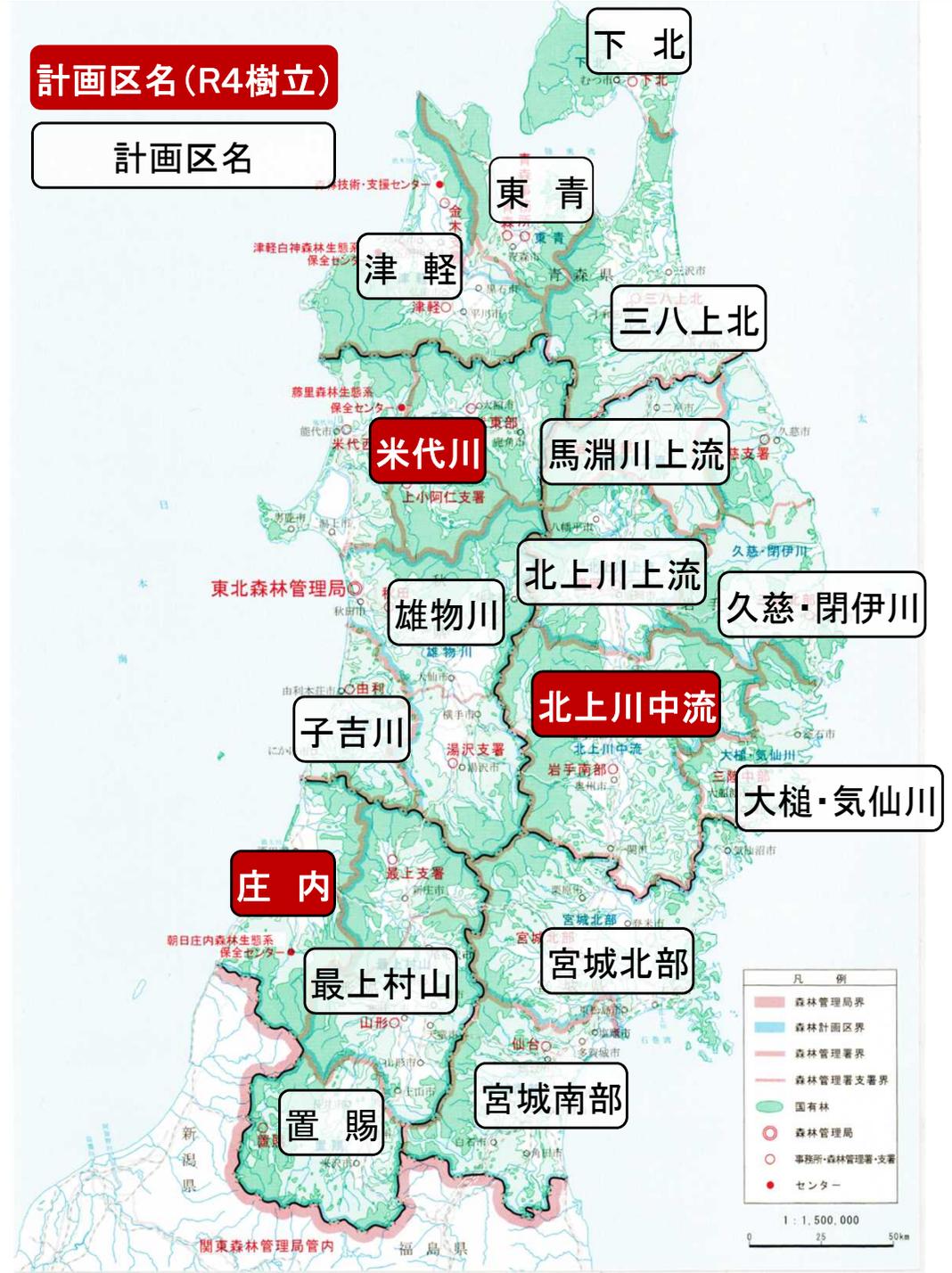


森林計画等の樹立・策定までのスケジュール

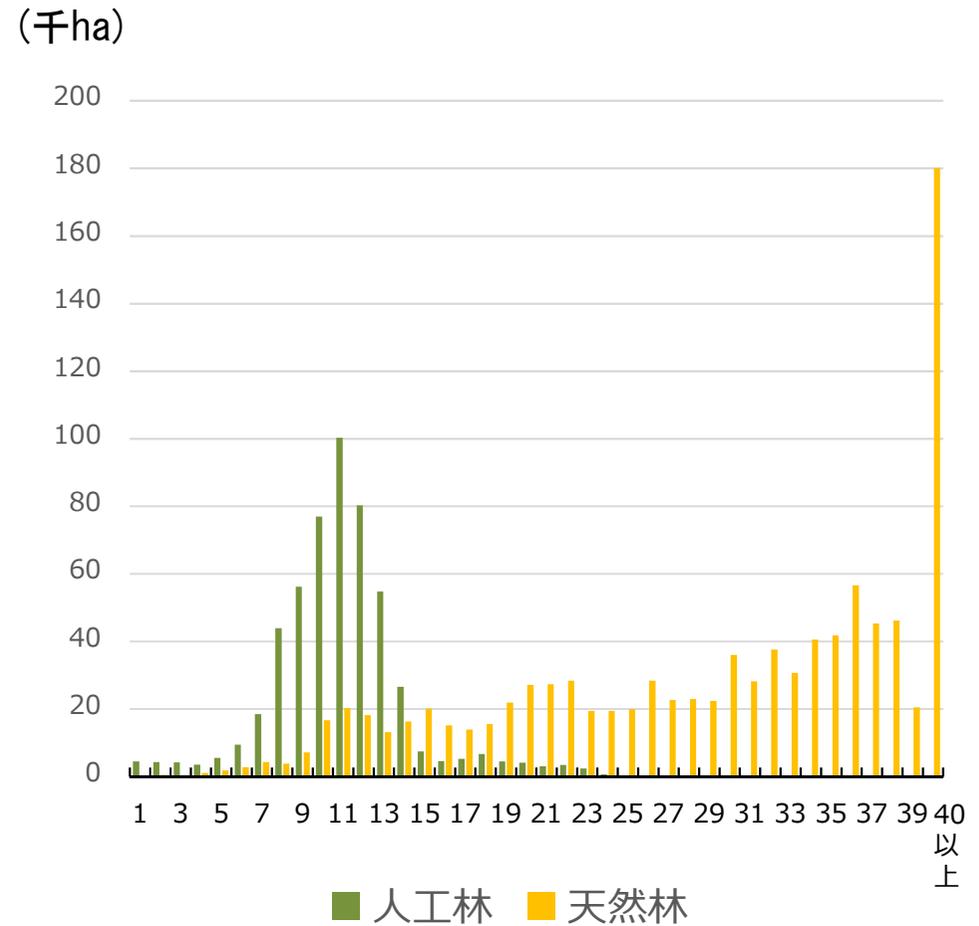
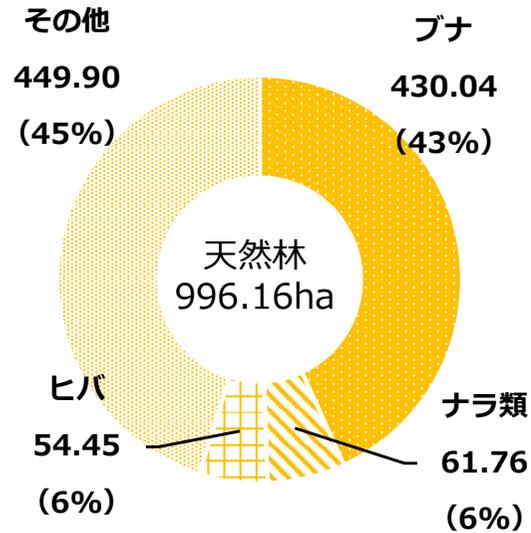
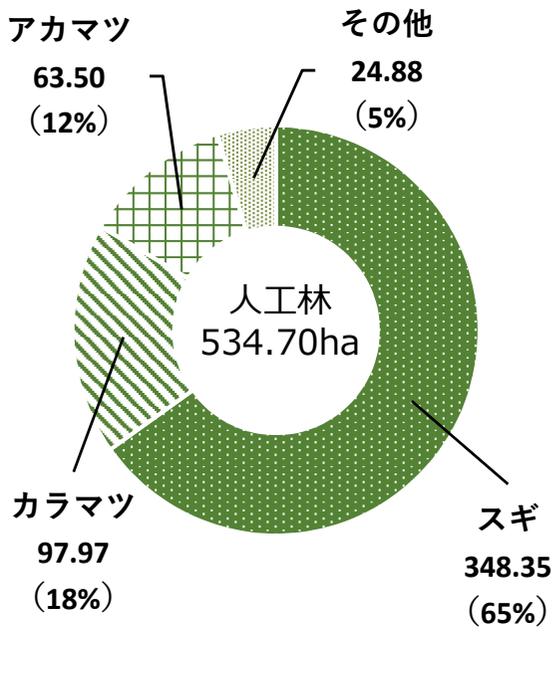
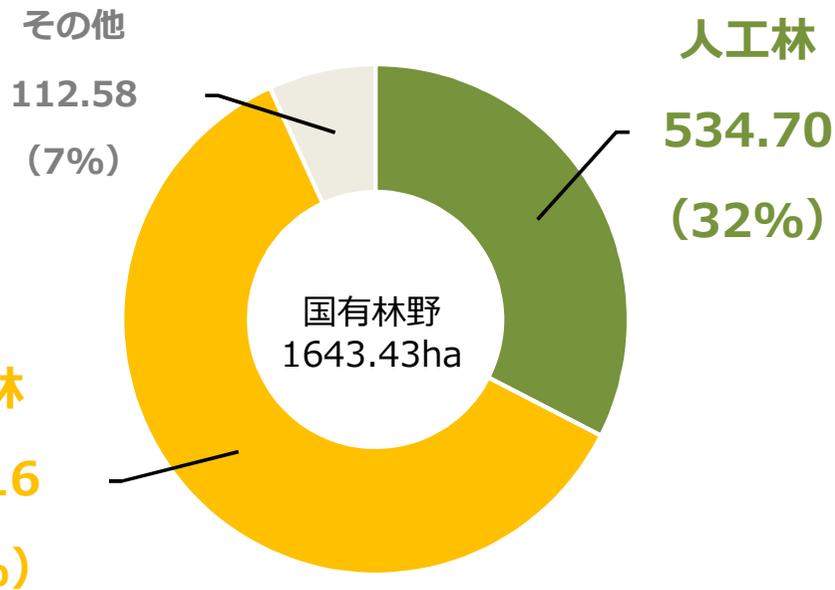
	国有林の地域別の森林計画	地域管理経営計画 国有林野施業実施計画
～3月		住民懇談会
4月		署長意見書提出
...		
7月	森林計画等に関する現地検討会	
...		
11月	公告・縦覧 検討会委員からの意見聴取	
12月	計画樹立	
1月		公告・縦覧
2月		森林計画等に関する検討会
3月		計画策定

東北森林管理局管内の計画樹立サイクル

県	森林計画区	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
青森	津軽	○				
	東青					○
	下北			○		
	三八上北				○	
岩手	馬淵川上流			○		
	久慈・閉伊川	○				
	大槌・気仙川				○	
	北上川上流					○
	北上川中流		○			
宮城	宮城北部			○		
	宮城南部					○
秋田	米代川		○			
	雄物川				○	
	子吉川					○
山形	庄内		○			
	最上村山				○	
	置賜	○				



東北森林管理局管内の森林の現況



人工林、天然林樹種別面積 (千ha)

齢級構成

●基本的な考え方

我が国の森林は、戦後に造成された人工林が全体の約4割を占め、その多くが資源として利用可能な段階を迎えている。このため、森林資源の充実と公益的機能の発揮を図りながら循環的に利用していく。具体的には、自然的・社会的条件を勘案しつつ、現況が育成単層林のうち、林業に適した場所に位置する森林はこれを維持する一方で、それ以外は育成複層林化を図る。あわせて、天然生林を適切に維持することなどにより、一定の広がりにおいて様々な生育段階や樹種から構成される森林がバランス良く配置された望ましい森林の姿へと誘導する。

施業方法の区分

育成単層林へ導くための施業



樹齢・樹冠層が単一の森林として
人為により成立させ維持する施業

育成複層林へ導くための施業

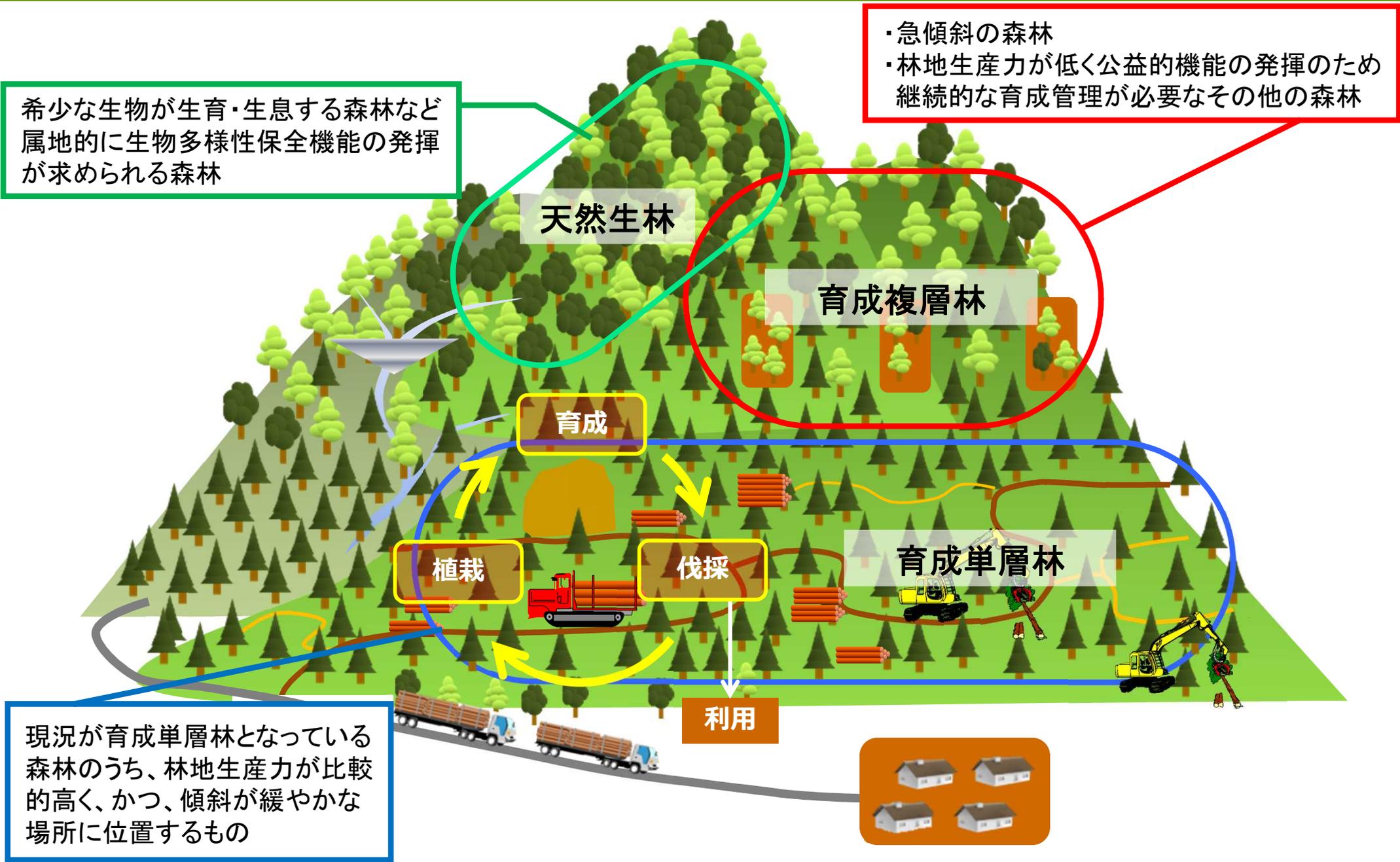


樹齢・樹冠層が複数の森林として
人為により成立させ維持する施業

天然生林へ導くための施業



自然散布の種子の発芽・生育等、
天然力により成立させ維持する施業



住民懇談会での要請

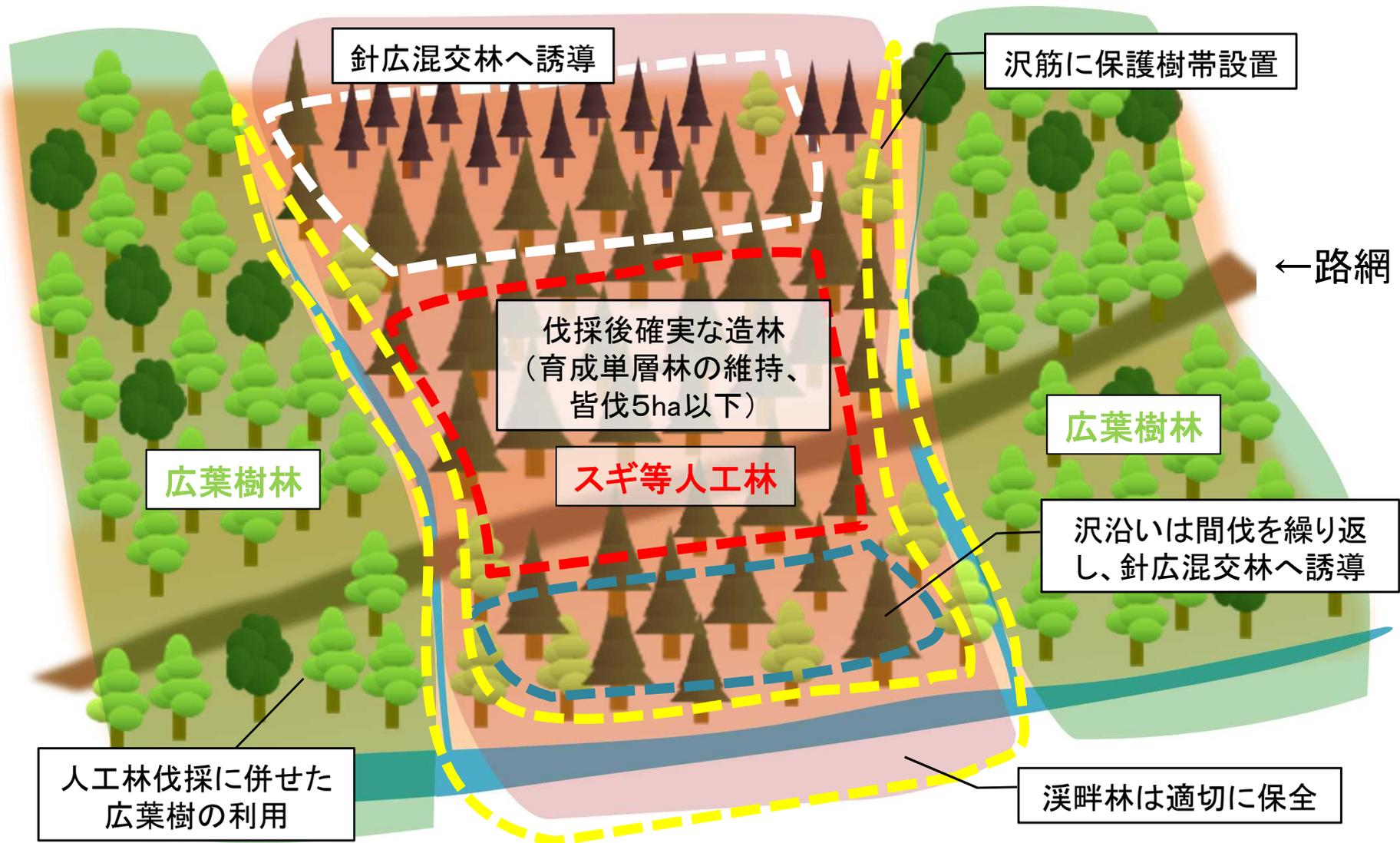
- 水源林の確保や自然災害に強い森林づくりに向けた施業をしてほしい。（東青計画区）
- 国有林からの安定的な木材供給をお願いしたい（津軽計画区）
- 白神山地の保全について、ナラ枯れ被害及びシカによる食害について、今後とも対応していただきたい。（津軽計画区）
- 民国連携した林道作設に協力してほしい。（久慈・閉伊川計画区）
- 国有林の広葉樹の取り扱いを増やしてほしい。（北上川上流計画区）
- 里山周辺の広葉樹林については活用しつつ、ぼう芽更新を図りながら森林の若返りを促していただきたい。（置賜森林計画区）
- 民有林での再造林が課題となっていることから、対策などについて国有林との情報交換をお願いしたい。（子吉川計画区）
- レクリエーションの森林についてのPRをもっと行っていただきたい。（置賜森林計画区）

編成に当たってのポイントと具体の検討内容

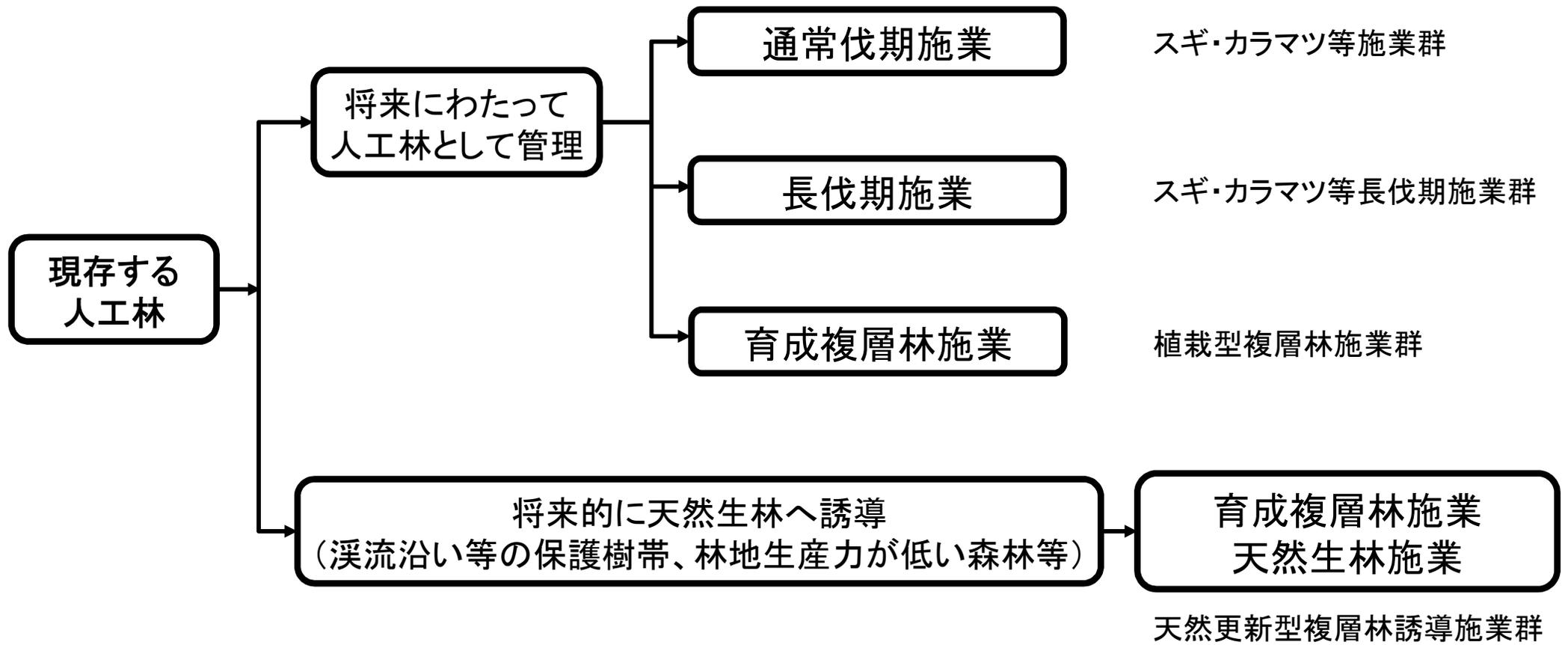
編成に当たってのポイント	具体の検討内容
森林資源の充実と公益的機能の発揮を図りながら資源の循環利用を推進する施業計画	<ul style="list-style-type: none"> • 自然条件・社会条件に基づくゾーニング(施業群の変更) 特に育成単層林のうち、急傾斜、林地生産力の低い森林を育成複層林へ誘導 • 通常伐期や長伐期など多様な伐期による伐採 • 皆伐面積の縮小・分散化(皆伐箇所はおおむね5ha以下)
溪畔林など水辺森林の保護・管理	溪畔林の適切な保全と保護樹帯設置
希少猛禽類の保護・管理	希少猛禽類の営巣期間に配慮した施業 狩り場の創出
広葉樹の利用	周辺的人工林の伐採の際に利用を検討
民国連携した病虫獣害の対策を実施	被害先端地域において国有林も積極的に対策を講じる

多様な森林づくりを考慮したゾーニングの考え方

- 路網に近接する人工林は経済林として循環利用
- 人工林の伐採の際に有用広葉樹も併せて利用
- 急傾斜地や林地生産力が低い林分、沢沿いの林分については、将来的に針広混交林へ誘導
- 必要に応じ、猛禽類に配慮した施業及び病虫獣害対策の実施



【参考】人工林における施業方法



【参考】 施業群の解説

施業群	伐期 *1	対象林分	目標とする森林
スギ・カラマツ等 施業群	60*2	<ul style="list-style-type: none"> 人工造林によらなければ森林の維持造成が期待できず、再造林によって速やかに森林の維持造成を図る必要のある林分 比較的傾斜が緩く、地位が良好な林分 下層植生が豊かであるなど小面積に皆伐を行っても表土の流出のおそれのない林分 	<ul style="list-style-type: none"> 単一の樹冠で形成 成長が旺盛で根系が発達し、下層植生や落葉落枝によって表土がよく被われ保護されている森林
スギ・カラマツ等 長伐期施業群	100	<ul style="list-style-type: none"> 人工造林によらなければ森林の維持造成が期待できず、再造林によって速やかに森林の維持造成を図る必要のある林分 	<ul style="list-style-type: none"> 健全な大径木が主体 天然更新した高木性のアカマツ、モミ、広葉樹等が一部に混交し、多層な樹冠が形成されている森林
植栽型複層林 施業群	100*3	<ul style="list-style-type: none"> 自然景観の維持、その他公益的機能の確保のため非皆伐状態を維持すべき林分 	複数の樹冠層を有する森林
天然更新型 複層林誘導 施業群	70	<ul style="list-style-type: none"> 天然更新によって森林の造成が可能な林分 複数の樹冠層を有する天然林(育成複層林)に移行することが適当な林分 	天然更新によって針広混交林又は高木性天然木が混在する多層の樹冠からなる森林

*1 米代川計画区の場合

*2 スギの伐期齢

*3 複層林造成後における上木の伐期齢